



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

日高山脈博物館は「ジオ・ミュージアム」
道内唯一の地質と岩石の登録博物館！

通算 第70号 2021.10.

日高山脈自然体験隊 2021 「おたから石発見隊」を開催しました

岩石の種類や豊富な日高で、おたからになる石を見つけます！

8月1日に、小学生を主対象とした「おたから石発見隊」を、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じた上で、開催しました。

日高には、おたからとなる珍しい石がいくつもあります。今回は、そのなかで2種類のものを探すこととしました。現地では、おたから石の特徴と、その石にまつわる話をすると、みなさんはすぐにおたからを探そうと、一生懸命に探索していました。とくに子どもたちは熱心に探していました。

時間が経つにつれ、おたから石以外の石にも興味が出てきたようで、少々探索範囲を広げつつ、石を観察しながら散策も楽しみました。子どもたちの岩石を探す目も研ぎ澄まされてくるようで、おたから石のほか、さまざまな石の見分けもできるようになってきたことが印象的でした。



日高周辺の地質露頭について、論文執筆を行ないました。

オンラインにて公開となりましたので、お知らせします。

今回、学術雑誌にて、「日本の露頭」というテーマで、日本各地の地質露頭の特集があり、そちらに、日高周辺の地質露頭の一部について、共同で論文執筆を行ないました。

論文自体は、3月末に受理され、7月末にはその学術雑誌紙面にて公表されていたのですが、9月末にオンライン公開となり、ダウンロードして論文を読むことができる状態となったため、こちらでお知らせしたいと思います。

加藤 孝幸・東 豊土 (2021) 北海道平取町岩知志の蛇紋岩体と泥岩のテクトニックな接触関係。地球科学, 75, 201. https://doi.org/10.15080/agcjchikyukagaku.75.3_201

加藤 孝幸・東 豊土 (2021) 北海道占冠村赤岩青巖峽の低温沈澱性蛇紋石脈。地球科学, 75, 202. https://doi.org/10.15080/agcjchikyukagaku.75.3_202

<https://> から始まるものが、論文のオンラインのアドレスとなります。なお、オンライン以外には、この論文の別刷り（紙媒体に印刷されたもの）が、数十部ほど博物館にありますので、別刷りにて読んでみたい方や解説を望まれる方は、共同執筆者である学芸員までお申し付けください。